

10/13.14 都道府県リーダー研修プログラム 国立長寿医療研究センター					
時刻	1日目:10月13日(土)	講師等	主旨、構成内容	形式	時間
13:00	開会の辞	国立長寿医療研究センター 大島伸一			10
	挨拶 厚生労働省	厚生労働省 医政局指導課 梶尾 雅宏			5
	挨拶 日本医師会	日本医師会 常任理事 高杉敬久			5
	都道府県リーダー研修の目的と関係者の役割	国立長寿医療研究センター 企画戦略室 深田修 在宅連携医療部 三浦久幸	1. 在宅医療の制度上の位置づけ 2. 在宅連携拠点が必要になった理由 3. 在宅連携拠点を点から面的拡大させていく原動力 (病診、診診連携と在宅医療拠点機能/行政や医師会の役割と連携) 4. 都道府県リーダーの構成およびプログラムのねらい 5. 今後の各地域での取り組みへの期待 -地域リーダー研修の企画、運営について-	講義	35
	質疑応答				20
	休憩				
14:30	在宅医療の本質と理想の在宅医リーダー	萌気圃浦佐診療所 黒岩卓夫	1. 理想の在宅医療の姿 2. 在宅医療を担う人材に必要なもの 3. 在宅医療のリーダーとは 4. 在宅医療のリーダーを育成するために必要な要素	講義	30
	高齢者のニーズに応える在宅医療	国立長寿医療研究センター 鳥羽研二	高齢者の特性(虚弱、老年症候群)やニーズに応える老年医学(CGA、多職種協働など)		20
15:20	生活を支える、在宅ならではの医療の実践	医療法人アスミス おやま城北クリニック 太田秀樹	1. 病院と在宅で行う医療に対する技術や意識の差異 2. 在宅医療の実践 3. 在宅医療によって広がる患者や家族の可能性	講義	25
	"エンド・オブ・ライフ・ケア"の視点を有する在宅医療の重要性	梶原診療所 在宅サポートセンター 平原佐斗司	1. 在宅医療におけるエンドオブライフケアの対象、課題と支えるシステム 2. 今後のエンドオブライフケア充実化にむけた医療、介護、行政に対する期待		20
休憩					15
16:20	訪問診療の実践と同行研修の意義(DVD視聴)		研修の一つの形態である、同行研修の場面紹介	映像視聴	15
	かかりつけ医と在宅医療の推進	東京大学 高齢社会総合研究機構 辻哲夫	1. かかりつけ医の動機づけの必要性と在宅医療の推進 2. かかりつけ医の動機づけを促す研修を行うことで見られた変化 3. 柏プロジェクト-かかりつけ医研修-の取り組みと結果	講義	30
	H23年度拠点事業のレビューと今年度拠点の評価指標	国立長寿医療研究センター 長寿看護・介護研究室 大島浩子	1. 23年度10拠点の在宅医療連携に関する質的研究とその研究結果から導き出された課題 2. 24年度 在宅医療連携拠点のアウトカム評価指標調査のねらい		10
	GW1 都道府県における在宅医療推進 (在宅医療連携拠点を活かした面展開の方略)	梶原診療所 在宅サポートセンター 平原佐斗司 国立長寿医療研究センター 在宅連携医療部 三浦久幸	行政、医師会、連携拠点が有機的につながり、都道府県全体へ面展開することを意識して都道府県ごとに下記内容を討議  1. わが県における在宅医療推進の意義 2. わが県での在宅医療推進のための方略 3. 地域での研修事業の展開に向けて	グループワーク	75
18:30	事務連絡・アンケート記入				

  

時刻	2日目:10月14日(日)	講師等	主旨、構成内容	分類	時間
9:00	ガイダンス	国立長寿医療研究センター 在宅連携医療部 三浦久幸	2日目研修プログラムの構成、意図の解説		5
	多職種連携協働の今日的意義とグループワークの進め方	梶原診療所 在宅サポートセンター 平原佐斗司	1. 多職種連携協働の意義、困難とする要因などの解説 2. グループワークを効果的に進めるための方法	講義	25
	GW2 地域における課題抽出の方法	医療法人財団千葉健愛会 あおぞら診療所 川越正平	1. 地域資源に関するさまざまな課題抽出の方法 2. KJ法を用いた課題抽出の方法 3. 全体ディスカッション	グループワーク	60
	課題抽出の方法とその解決策の事例紹介	医療法人財団千葉健愛会 あおぞら診療所 川越正平	1. 在宅療養を支える医療介護資源の視覚化、数量化を通じた課題抽出の方法 2. さまざまな課題抽出の方法とその解決策の事例紹介	講義	30
休憩					15
11:15	GW3 多職種ケアカンファレンス	白十字訪問看護ステーション 秋山正子 国立長寿医療研究センター 在宅連携医療部 洪 英在	多職種ケアカンファレンス映像(退院前カンファレンス、在宅における多職種カンファレンス)を視聴し、それを元に、理想的な多職種連携協働に関する検討を行う	グループワーク	65
	二日間通しての振り返り	国立長寿医療研究センター 企画戦略室 深田修 在宅連携医療部 三浦久幸			20
	修了証書授与	国立長寿医療研究センター 大島伸一			20
閉会の辞	国立長寿医療研究センター 鳥羽研二				
13:00	事務連絡(柏プロジェクト研修(2012年12月1~2日、2013年1月26~27日開催)見学の告知等)・アンケート記入				